

■タグマニュアル

今回の授業で扱うタグを中心に掲載してあります。タグは大文字、小文字はどちらでも良いが、必ず半角文字で入力しなければなりません。

タグの種類	タグ	意味、使い方		
基本構造	<HTML>	HTML文書の始まりで必ず必要なタグ		
	<HEAD><TITLE> タイトル </TITLE></HEAD>	ブラウザのタイトルバー・お気に入りに表示される文字を指定。		
	<BODY> 本文 </BODY>	ホームページの本体		
	</HTML>	HTML文書の終わりで必ず必要なタグ		
基本色の設定	文字の色 <BODY TEXT="#?????">	基本的なテキストの色をカラーコードで指定する。		
	背景の色 <BODY BGCOLOR="#?????">	ページの背景として任意の色をカラーコードで指定する。		
基本色の設定	背景の画像 <BODY BACKGROUND="画像ファイル">	ページの背景に表示する特定の画像を指定する。		
	文字色と背景の複合 <BODY BGCOLOR="#?????" TEXT="#?????">	◆カラーコードはカラーネームでも代用できる。教科書P141参照 白:FFFFFF/white 緑:00FF00/green 青:0000FF/blue 灰色:808080/gray 水色:00FFFF/cyan マゼンタ:FF00FF/magenta 赤:FF0000/red 黄:FFFF00/yellow		
見出しの指定	<Hn> 見出し </Hn>	nは1から6まで、小さい数字ほど大きな文字で表示される。		
	<Hn ALIGN="LEFT"> 見出し </Hn>	見出しを左寄せする。(無指定時)		
	<Hn ALIGN="CENTER"> 見出し </Hn>	見出しを中央揃えする。		
	<Hn ALIGN="RIGHT"> 見出し </Hn>	見出しを右寄せする。		
段落の指定	<P>	改行して1行空ける。		
	<P ALIGN="LEFT"> テキスト </P>	タグで囲まれた部分を左揃えする。(無指定時)		
	<P ALIGN="CENTER"> テキスト </P>	タグで囲まれた部分を中央揃えする。		
	<P ALIGN="RIGHT"> テキスト </P>	タグで囲まれた部分を右揃えする。		
フォントのサイズと色	 テキスト 	タグで囲まれた文字列のサイズを指定する。 nは1(最小)~7(最大)。(未指定時は3)		
	 テキスト 	タグで囲まれた文字列の色を任意の色をカラーコードで指定する。		
	 テキスト 	サイズと色の両方を指定する。		
フォントサイズの大小	<BIG> テキスト </BIG>	フォントのサイズを一回り変更する。		
	<SMALL> テキスト </SMALL>	<BIG>は大きく、<SMALL>は小さくする。		
文字の形状指定	太字 テキスト 	タグで囲まれた支字列を太字にする。		
	斜体 <I> テキスト </I>	タグで囲まれた文字列を斜体にする。		
	下線 <U> テキスト </U>	タグで囲まれた支字列にアンダーラインを付ける。		
	取り消し線 <S> テキスト </S>	タグで囲まれた文字列に取り消し線を付ける。		
	上付き ^{テキスト}	タグで囲まれた文字列を上付き文字にする。		
	下付き _{テキスト}	タグで囲まれた支字列を下付き文字にする。		
引用文(字下げ)	<BLOCKQUOTE> テキスト </BLOCKQUOTE>	このタグで囲まれた部分は、上下左右にスペースがとられブロック化して表示される。字下げするためにも用いられる。		
改行関係	改行 	改行する。(1行空ける場合は とする)		
	改行禁止 <NOBR>	改行しないで1行で表示する。		
	そのまま表示 <PRE> テキスト </PRE>	改行や空白をそのまま表示する。		
中央揃え	<CENTER> テキスト </CENTER>	テキストを中央揃えする。		
箇条書き	「・」付き 項目 項目 	~の間にを使って1項目ずつ記述すると行頭に●や■の記号が付いて表示される。自動的に改行されるため は不要。		
	行頭記号の変更 <UL TYPE="disc"> <UL TYPE="circle"> <UL TYPE="square">	行頭記号を●にする。 行頭記号を○にする。 行頭記号を■にする。		
	番号付き 項目 項目 	~の間にを使って1項目ずつ記述すると行頭に番号が付いて表示される。自動的に改行されるため は不要。		
	字下げ	<DL> <DT> タイトル1 </DT> <DD> 説明1 </DD> <DT> タイトル2 </DT> <DD> 説明2 </DD> </DL>	<DT></DT>はタイトルで、文頭から <DD></DD>は字下げされる	
		画像の表示	表示 代替え文字 サイズ指定 境界線 	描定された画像ファイルを表示する。 画像が表示できないブラウザの場合、画像の代わりに表示する文字。 画像サイズの幅と高さをピクセルまたは%で指定する。 画像の周囲に付ける境界線の幅を指定する。
		水平線	水平線のみ <HR>	
			太さ <HR SIZE="太さ">	線の太さをピクセル数で指定する。
	長さ <HR WIDTH="長さ">		線の長さをピクセル数または%で指定する。	
	影なし <HR NOSHADE>	立体感のない、普通の黒い線を表示する。		
	表の作成	表の基本構造 <TABLE> <TR> <TD> 左上 </TD><TD> 右上 </TD> </TR> <TR> <TD> 左下 </TD><TD> 右下 </TD> </TR> </TABLE>	<TABLE>~</TABLE>で囲まれた範囲に<TR></TR>で表の行項目を設定する。 次に<TD></TD>で表のデータとなる部分(列)を設定する。 行単位でデータ部分を付け加えていく。	
表の位置 <TABLE ALIGN="right"> <TABLE ALIGN="center"> <TABLE ALIGN="left">		表を右寄せする。 表を中央寄せする。 表を左寄せする。		
枠線 <TABLE BORDER=n>		表に枠線を追加する。		
枠線の色 <TABLE BORDER=1 BORDERCOLOR="#?????">		表の枠線に色を付ける。		
高さ <TABLE HEIGHT=高さ>		表全体の高さをピクセル数または%で指定する。		
幅 <TABLE WIDTH=幅>		表全体の幅をピクセル数または%で指定する。		
立体感のない線 <TABLE BORDER=1 CELSPACING=0>		表枠が線になる。		
他ページへのリンク 自己紹介のページへ		アンダーラインが引かれ、ハイパーリンクを指定。		